ライフステージ
少年期
領域
安全

目標①
①日用の商品のマークや品質表示などの意味を理解して、集めた情報の中から、安全な商品を選び適切な取り扱いができる。

↓

目標①に対応した学習内容等						
学習内容		□製品の正しい使用方法やマーク等を無視した誤った使用は危険であることを理解する。 □製品に付与された安全のマーク（SGマークなど）や警告マークの意味や特徴などについて理解する。 □食品表示（JASマーク）や、アレルギー物質などに関する正しい知識を理解する。 □食品の安全について興味・関心をもつ。 □防災製品など、安全を守るための様々な製品の存在を知り、使い方を身につける。				
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □製品を使用する時	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □給食の時間	□家庭、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物の際 □製品を使用する時 □洗濯物のマークを確認して洗濯する際 □取扱説明書や食品表示を読む時	□買い物の際 □地域の保健所等における健康相談会	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム □自身が催しや組織の運営を担う時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業） □販売店員 □催しの主催者	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
安全

目標②
②日用の商品による事故・危害に応じた相談機関を利用できる。

↓

		目標②に対応した学習内容等				
学習内容		□安全に問題がある製品や食品等に接した場合、身近な人に相談する習慣を身につける。 □製品の安全に関する相談機関やＰＬセンターなどの存在や役割を理解する。 □安全に問題がある製品や食品等に接した場合、クレームを出すことができることを理解する。				
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □製品を使用する時 □製品に不具合が見つかった時	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □給食の時間	□公民（現代社会）、家庭、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物の際 □製品を使用する時 □洗濯物のマークを確認して洗濯する際 □製品に不具合が見つかった時 □取扱説明書や食品表示を読む時	□買い物の際 □地域の保健所等における健康相談会	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム □自身が催しや組織の運営を担う時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業） □販売店員 □催しの主催者	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
安全

目標③
③商品の安全性、消費者の安全を確保するための取り組みを知り、法律や制度に関心をもつことができる。

↓

		目標③に対応した学習内容等				
学習内容		□製品の安全を確保するための取り組みや法制度（製造物責任法等）について興味をもつ。 □法律や制度が遵守されない場合、被害が発生することを理解する。				
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □製品を使用する時 □洗濯物のマークを確認して洗濯する際	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□公民（現代社会）、家庭、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物の際 □製品を使用する時 □洗濯物のマークを確認して洗濯する際	□買い物の際 □地域の保健所等における健康相談会	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム □自身が催しや組織の運営を担う時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業） □販売店員 □催しの主催者	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
契約・取引

目標①
①日用の商品を買うときに、必要性や価格・品質などを比較検討して選択できる。

↓

		目標①に対応した学習内容等					
学習内容		□身の周りの商品を買う時に必要なものと、必ずしも必要ではないが欲しいものを分別する習慣を身につける。 □身の回りの商品について、必要性や付加価値などの費用対効果を検討する習慣を身につける。 □必要性や欲求の度合いに応じて商品を探し、価格や品質の関係を考える習慣を身につける。					
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際		□アルバイトをし、収入を得る時
	将来実施することが期待される学習機会	□技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座 □保護者会／ＰＴＡ	□家庭、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座 □論文コンクール □保護者会／ＰＴＡ	□買い物の際 □小遣い､お年玉を得た時 □アルバイトを探す時や決める時 □インターネットを利用する時 □インターネットを利用して買い物をする時	□買い物の際 □地域の祭り・催し等の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム	□アルバイトをし、収入を得る時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者 □親戚	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□保護者 □親戚	□地域住民 □販売店員 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚

ライフステージ
少年期
領域
契約・取引

目標②
②家計や将来の生活を考えて、買い物の購入計画を立てたり、貯金などを有効に活用できる。

↓

		目標②に対応した学習内容等					
学習内容		□お金について、計画的な使い道を考えて使用する習慣を身につける。 □生活設計をしっかりと立て、預貯金やローンを適切に活用することの大切さを理解する。 □生活上のリスクを知るとともに、保険の活用を理解する。 □株式などの金融商品について、特徴やリスクとリターンについて理解する。					
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際		□アルバイトをし、収入を得る時
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座 □論文コンクール □高校卒業時	□買い物の際 □小遣い､お年玉を得た時 □インターネットを利用する時	□買い物の際 □地域の祭り・催し等の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム	□アルバイトをし、収入を得る時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者 □親戚	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□保護者 □親戚	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚

ライフステージ	目標③
少年期	
領域	
契約・取引	

③契約の意味と基本的なルールや仕組み（契約当事者としての権利と義務等）を理解し、適切な消費行動ができる。

↓

		目標③に対応した学習内容等					
学習内容		□契約の意味や基本的な法律（消費者契約法等）について理解する。 □お金の役割や契約、カード・金利など、現代社会における金融経済の仕組みの基礎を理解する。					
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際		□アルバイトをし、収入を得る時
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座 □論文コンクール □高校卒業時	□買い物の際 □小遣い、お年玉を得た時 □アルバイトを探す時や決める時 □インターネットを利用する時	□買い物の際 □地域の祭り・催し等の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム	□アルバイトをし、収入を得る時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者 □親戚	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□保護者 □親戚	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚

ライフステージ
少年期
領域
契約・取引

目標④
④契約・取引のトラブルにあったときに、消費者のための法律・制度を活用したり、身近な人や相談機関に相談することができる。

↓

目標④に対応した学習内容等							
学習内容		□契約・取引でトラブルにあったときや不安を感じた際、身近な人に相談する習慣を身につける。 □契約・取引に関するトラブルの際、相談する機関が存在することを理解する。					
学習の場	現状	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
	将来	□中学校	□高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）	□その他
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際		□アルバイトをし、収入を得る時
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □消費者団体等の派遣講座	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □消費者団体等の派遣講座 □課外活動等の時間 □高校卒業時 □論文コンクール	□買い物の際	□買い物の際 □地域の祭り・催し等の際 □買い物等でトラブルに遭った時 □擬似的なトラブルを発生する場面に遭遇した時（教育プログラムの一種）	□公民館等で実施される市民講座 □青少年館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム	□アルバイトをし、収入を得る時
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者 □親戚	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師 □弁護士、司法書士	□保護者 □親戚	□地域住民 □地域内人材（ＮＰＯ、消費者団体、ボランティア、民間企業）	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師	□アルバイト先の同僚

ライフステージ
少年期
領域
情報

目標①
①情報通信の利便性を理解し、情報の収集・発信などの際に情報通信を適切に活用できる。

↓

目標①に対応した学習内容等						
学習内容		□パソコンやインターネットを活用した情報通信の基礎を理解し、情報収集する力を身につける。 □情報通信の利便性とともに、危険性を理解する。 □情報通信等を通じて、個人や組織の情報発信や意思疎通を図ることができることを理解し、その技能を身につける。 □インターネットを利用する際の最低限知っておくべきルールやマナーを身につける。				
学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □インターネットを利用する時	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、保健体育、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物の際 □インターネットを利用する時	□買い物の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
情報

目標②
②情報の収集・発信の際に起こる問題や解決方法などを理解して、個人情報を適切に管理し、自他の権利や利益に配慮して情報通信を適切に活用できる。

↓

目標②に対応した学習内容等
□自分の個人情報を守る意識を身につける。 □情報通信の利便性とともに、危険性を理解する。 □インターネットを利用する際の自他の権利などの法律や制度等を理解する。

学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □インターネットを利用する時	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、保健体育、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物の際 □インターネットを利用する時	□買い物の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
情報

目標③
③作品や商品には知的財産権があり、法律で保護されていることを理解し、知的財産権に配慮して他人の創作物などを利用できる。

↓

目標③に対応した学習内容等
□知的財産権について、基礎的な概念を理解する。 □インターネット等の情報通信を利用する際に知的財産権に関する注意点を理解する。 □インターネット上のコピーの法的規制や、偽ブランド品の違法性など、生活の中の知的財産権について考える習慣を身につける。

学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際 □インターネットを利用する時	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、保健体育、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□公民（現代社会）、家庭、情報、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間	□買い物している時 □インターネットを利用する時	□買い物の際	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
環境

目標①
①日用の商品のマークや品質表示などの意味を理解し、環境に配慮した商品を選ぶことができる。

↓

目標①に対応した学習内容等
□環境に配慮した商品の分類や表示マークの特徴や意味を知り、その商品が環境に対してどのような効果や影響を及ぼしているのかを理解する。 □日用品を提供する企業の環境への取り組みについて知り、環境に配慮した製品について理解する。

学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □委員会活動の際（環境整備委員等）	□公民（現代社会）、家庭、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □委員会活動の際（環境整備委員等）	□買い物の際 □環境配慮製品を使っている時	□買い物の際 □企業の情報発信施設や環境対策関連施設の見学、工場見学などへの参加	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
環境

目標②
②消費生活が環境に及ぼす影響を理解し、日用の商品の使用・廃棄について適切な対処ができる。

↓

目標②に対応した学習内容等						
学習内容		□消費生活と環境との関係性や商品の適切な使用･廃棄方法を身に付けるとともに、それが環境に対してどのような影響を及ぼすのかを理解する。 □省エネに配慮した商品の使用やごみの分別など日常生活での環境に配慮した習慣を身につける。 □循環型社会を形成するために必要な３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の原則を理解する。 □ライフサイクルアセスメント（注）の考え方を理解する。 注）ライフサイクルアセスメント：製品の一生における環境負荷を評価する手法				
学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □部活動の際（料理部等） □ゴミを分別して捨てる際 □委員会活動の際（環境整備委員等） □野外活動や遠足の際	□公民（現代社会）、家庭、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □部活動の際（料理部等） □ゴミを分別して捨てる際 □委員会活動の際（環境整備委員等） □野外活動や遠足の際	□買い物の際 □ゴミを分別して捨てる際 □環境配慮製品を使っている時	□買い物の際 □企業の情報発信施設や環境対策関連施設の見学、工場見学などへの参加	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師

ライフステージ
少年期
領域
環境

目標③
③国内や国際的・地球規模の環境問題と消費生活との関連に関心をもち、それらに関わる環境保全活動に参加・協力できる。

↓

		目標③に対応した学習内容等				
学習内容		□企業の社会的責任や環境問題に対する活動に関する情報を収集あるいは体験し、取組内容の必要性を理解する。 □地域の環境問題に関する社会的な取組みの必要性を理解する。 □また、興味ある分野の活動に参加する習慣を身につける。 □環境問題に関する講座や環境に関するボランティア活動などにおいて、環境問題に対する社会的な取り組みの必要性を理解し、次世代へのつながりの重要性を理解する。				
学習の場	現状	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
	将来	中学校	高等学校等	□家庭	□地域	□社会教育施設等（青少年会館、公民館、消費生活センター等）
学習機会（タイミング）	現在一般的に実施されている学習機会	□社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□公民（現代社会）、家庭、総合的な学習の時間等の授業時間	□買い物の際	□買い物の際	
	将来実施することが期待される学習機会	□社会、技術・家庭、特別活動、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □部活動の際（料理部等） □ゴミを分別して捨てる際 □委員会活動の際（環境整備委員等） □野外活動や遠足の際	□公民（現代社会）、家庭、保健、理科、総合的な学習の時間等の授業時間 □学園祭などの催し時 □課外活動等の時間 □部活動の際（料理部等） □ゴミを分別して捨てる際 □委員会活動の際（環境整備委員等） □野外活動や遠足の際	□買い物の際 □ゴミを分別して捨てる際 □環境配慮製品を使っている時	□買い物の際 □企業の情報発信施設や環境対策関連施設の見学、工場見学などへの参加	□公民館等で実施される市民講座 □青少年会館祭りなどの催し時 □研修会・説明会・展示会 □「～～週間・～～月間」等の催し □フェスティバル・シンポジウム
学習支援者	現在一般的に活動している学習支援者	□学校教員	□学校教員	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師
	将来的に活動が期待される学習支援者	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□学校教員 □民間企業からの派遣講師 □消費者団体等からの派遣講師	□保護者	□地域住民 □民間企業社員	□消費者団体からの派遣講師 □民間企業からの派遣講師 □社会教育施設等職員 □業界団体からの派遣講師